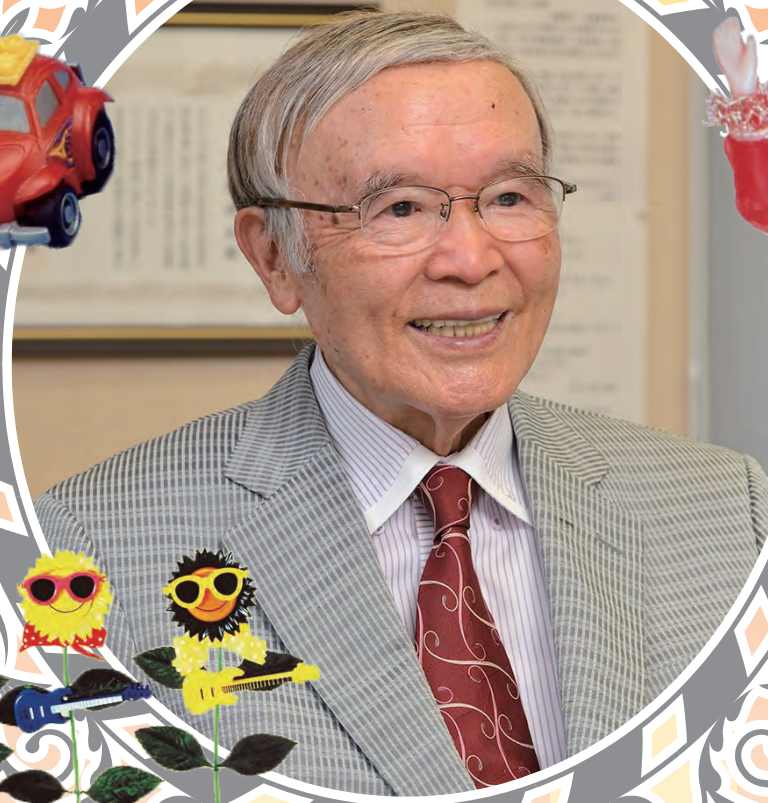


さとう やすた 佐藤 安太

～いわきの生んだおもちゃ王～

7月18日(土)～9月15日(火)

休館日 8月19日(水)



主催 いわき市勿来関文学歴史館
共催 財団法人日本玩具文化財団

○会期中のイベント

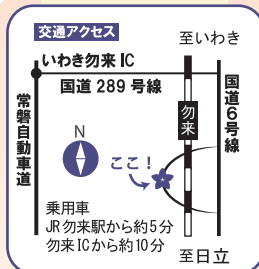
●夏休みクラフト教室

「絵巻を作ろう」

日時：8月8日(土) 10時～11時
会場：体験学習施設「吹風殿」(当館に隣接)
定員：20名(先着順、要事前予約)
※材料費500円がかかります。
※電話かメールにてお申し込みください。

●ギャラリートーク(要観覧券)

日時：7/19(日) 8/9(日) 14時～14時30分



●観覧料は次の通りです。
※カッコ内は20名様以上の団体料金

一般 330円(280円)
大高中 220円(170円)
小学生 170円(110円)

※無料になる場合
・市内に住所を有する65歳以上の方
・身障者手帳・療育手帳・
精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方
・市内の小・中・高・専修・高専生(土曜と日曜のみ)



開館時間 9:00～17:00 入館は 16:30まで

なこそせき

いわき市勿来関文学歴史館

〒979-0146 福島県いわき市勿来町関田長沢6-1

Tel: 0246-65-6166 Fax: 0246-65-6167

Email: bunreki@nifty.com

生い立ち

佐藤安太（さとう やすた一九二四〜二〇一九）は大正十三年、いわき市三和町（みわまち いわきぐんさわたりむら石城郡沢渡村）に生れました。二男四女の末っ子でした。父は製材所を営んでいました。

家では馬・猫・鶏を飼っており子供のころから動物に親しんでいました。安太は、工作と漫画が好きな子供でした。製材所の木片を使い模型飛行機を作ったりしました。漫画では「冒険ダン吉」が好きで、後年、安太が「ダッコちゃん」を開発するときにはそのイメージがありました。



少年の頃の佐藤安太
（佐藤安太 旅立ちを祝う会冊子より）

おもちゃで子供たちに夢を

磐城中学校を卒業し、米沢高等工業学校（山形大学）で応用化学を学び、昭和三十年、佐藤ビニール工業所（のちのタカラ）を設立します。昭和三十五年には、「ダッコちゃん」を発売し空前のブームとなりました。

その後、次々と夢のあるおもちゃを開発します。「リカちゃん」「人生ゲーム」「G I ジョー」「チョコQ」「トランスフォーマー」「フラワーロック」など次々とヒット商品を生み出しました。



リカちゃん



トランスフォーマー



チョコQ



ビニール製の玩具

生涯現役

安太は平成十九年、八三歳で山形大学大学院に入学します。平成二二年には「未来設計と成功エンジニアリング」の研究で博士号（工学）を授与されました。人材育成のノウハウを伝承することをライフワークとしてさまざまな場所で講師を務めました。平成十四年からは、いわき市サンシャイン大使（いわき応援大使）としてふるさとといわきの発展に尽くしました。

本展では、佐藤安太の生涯をたどりながら、安太の発明したおもちゃを紹介します。



学位記授与式に参加する佐藤安太（中央）